

日本機械学会主催

JABEE の新人審査員研修フォーラムのご案内

JABEE 事業委員会

日本技術者教育認定機構は、大学などの高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが社会の要求水準を満たしているかどうかを公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定するために設立されました。

技術系学協会と密接に連携しながら審査・認定を進めており、2005 年 6 月には日本を代表する技術者教育認定機関としてワシントン協定（WA）への正式加盟が承認されました。

2001 年度に認定を開始してからの認定プログラムの総数は、175 教育機関の 528 プログラムになり、認定プログラムからの修了生の累計は約 41 万人に達しています。特に、機械および機械関連分野／機械及び関連の工学分野の認定プログラム数は、全体の 16%を占め、最も多くのプログラムが認定されております。

そのような中であって、審査員の確保が年々厳しくなっております。JABEE 認定審査を継続的に維持していくためには、審査に携わっていただく方の増強が急務となっております。

つきましては、下記の通り、審査員の候補者になるための研修会を日本機械学会の年次大会（東海大学）期間中に開催いたしますので、工学教育にご関心のある方（大学人、企業人問わず）は、本事業にご理解を賜り、奮ってご参加いただきたいと存じます。

なお、正式に副審査員として登録されるためには、本研修会修了後、JABEE 審査員候補者として登録され、審査研修員として実際に審査を経験していただくことが必要です。

開催日時 : 2026 年 9 月 6 日（日）9:00～17:00

場 所 : ハイブリッド開催（東海大学 16-503(16 号館)・Zoom を併用）

参加費用 : 無料

定 員 : 40 名、申込先着順により定員に達し次第締め切ります。

<プログラム>

〔司会 小林 志好（東京都市大学）〕

◆第1部/JABEE 認定審査 9:00～14:55

- 1) 9:00～10:00 JABEE 認定制度について
岸本 喜久雄（東京科学大学名誉教授）
- 2) 10:00～11:30 認定基準の概要
小川 邦康（慶應義塾大学）
- 3) 11:30～12:15 認定基準の解説
小川 邦康（慶應義塾大学）
- 4) 12:15～13:00 討論（Ⅰ）昼食をとりながら
（モデレータ：関東 康祐（茨城大学名誉教授）、松村 隆（東京電機大学））
休憩 13:00～13:10
- 5) 13:10～13:55 審査手順と方法
宮崎 康次（九州大学）
- 6) 13:55～14:25 審査の実務と報告書作成
山田 貴博（横浜国立大学）
- 7) 14:25～14:55 質疑応答・討論（Ⅱ）
（モデレータ：小野 直樹（芝浦工業大学））

◆第2部/パネルディスカッション 「高等教育の今後のあり方について」 15:05～16:45

- 8) 話題提供
15:05-15:30(予定) 安信 強（国立高等専門学校機構）
15:30-15:55(予定)
神戸高専知能ロボット工学科【高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援対象】およびロボット基礎実習の紹介 早稲田 一嘉（神戸市立工業高等専門学校）
15:55-16:20(予定)
学習・教育到達目標の達成を支える二つの実践—研究活動を活かした学生実験と個別履修指導教員体制— 安田 啓太（琉球大学）

9) パネルディスカッション 16:20-16:45

10) 16:45～17:00 まとめ

小林 志好（東京都市大学）

※注 JABEE 審査に従事するための講習要件について

第 1 部は、JABEE が用意した共通資料に基づき説明を行います。

第 2 部は、日本機械学会が企画した内容で審査員として知っておくべき内容が含まれています。

JABEE の認定審査に従事するには、これらの全項目への参加が必要です。正味約 7.5 時間の講習となっています。

また、正式に審査員として登録されるためには、本研修会修了後、JABEE 審査候補者として登録され、審査研修員として実際に審査を経験していただく必要があります。

■ 申込方法： 2026 年 8 月 31 日（月）までに、下記 URL よりお申込みください。

<https://forms.gle/gfYEy6MnKSfmPVcs7>

フォームが利用出来ない方は、担当職員 渡邊（watanabe@jsme.or.jp）までお知らせください。

■ 担当職員： 渡邊（watanabe@jsme.or.jp）、田中（tanaka@jsme.or.jp）／TEL: 03-4335-7616